

荒廃森林緊急整備事業(イメージ図)

a. スギ人工林を広葉樹が入り混じった森林へ誘導(針広混交林整備)

手入れがされず荒廃したスギ人工林において、林内の光環境を改善して、林内に広葉樹の侵入を促進するため強度の間伐等を行い、森林の公益的機能を維持増進する。

整備前



整備後



整備後2年目



写真は、強度の間伐によって、林内に光が入り、林床に植物が進入している状況です。

目標とする将来の姿



スギ人工林の中に広葉樹が入り混じった針広混交林に誘導した将来の姿です。「針広混交林整備」では、間伐で光環境を改善することにより植物が進出し、表土の流出が抑えられると共に、雨水の浸透量や保水量が増加し、水源かん養など森林の公益的機能の維持増進を図ります。

b. スギ人工林をいろいろな樹齢からなる森林へ誘導(長期育成林整備)

荒廃したスギ人工林を間伐し、その後は、間伐等を行いながら、森林組合等が森林所有者に代わって長期的な管理を行い、森林の公益的機能を維持増進する。

整備前



整備後



写真は、間伐を行うことで、林内の光環境を改善し、健全木の成長を促進している状況です。

整備後3年目



目標とする将来の姿



いろいろな樹齢からなる人工林へ誘導した将来の姿です。このように「長期育成林整備」では、通常より長い期間に渡り、森林組合等が森林所有者に代わって施業を一元管理し、小面積の伐採や植栽を行い、様々な樹齢からなる森林へ誘導しながら、森林の公益的機能の維持増進を図ります。

c. 病虫害などで荒廃した里山林の再生(里山林整備)

病虫害や気象害などで荒廃した里山広葉樹林について、多様な広葉樹からなる健全な里山に再生するため、枯れた木の伐採等により林内環境を改善する。

整備前



整備後



写真は、松くい虫の被害木を伐採するとともに、藪化した低木層を整理することにより、林内に光が入り、高木性の広葉樹など様々な種類の植物が進入している状況です。

整備後2年目



目標とする将来の姿



多様な樹種からなる健全な里山広葉樹林へ誘導された将来の姿です。里山林整備では、伐採により光環境を改善し、高木性の広葉樹などの進入を促すことで、水源かん養や生物多様性保全など森林の公益的機能を回復し、里山林の再生を図ります。

